Patent Number:

JP 48-021873 Y 19730626

Title:

Instrument panel

Abstract:

In the instrument panel of the indicator which has clear and legible a dial and a pointer, the surface of an exchange electric field luminous body is covered by the shading dial and a light reflector, a transparent indication is provided in a shading dial, and a light reflector covers the back with a reflective layer, and establishes a pointer between the front of a shading dial, and the back of a light reflector.

(1) Int. Cl. G 01 d

匈日本分類

105 A 44 105 A 43

19日本国特許庁

①実用新案出願公告

昭48-21873

実用新案公報

❷公告 昭和 48年(1973) 6 月26 日

(全2頁)

1

図指示計器盤

願 昭43-71616 (1)) 澳

23出 顧 昭43(1968)8月20日

個考 者 坂本嗣

尼崎市神崎五反田287

②出 人 株式会社布谷計器製作所 尼崎市西長州東通3の10

人 弁理士 秋山正一 790代理

図面の簡単な説明

図は本考案の一実施例を示し、第1図は要部の縦 断面図、第2図は第1図の一部を切欠いた平面図、 第3回は反射板の部分拡大断面図、第4回は遮光文 字板の部分拡大断面図である。

考案の詳細な説明

本考案は鮮明で見易い文字板と指針を有する指示 器の計器盤に係り、交流電場発光体の表面を遮光文 字盤と反射板とで覆い分け、遮光文字盤には透光性 光文字盤の前面と反射板の背面との間に指針を介在 してなる指示計器盤に関する。

本考案を図について説明する。 1は指示計器本体 で遮光文字盤2の前面と反射板7の背面との間に介 のである。遮光文字板2は、交流電場発光体4の中 心部6を残した外周部5を合成樹脂板等の透光板8 で覆い、中心部6を残した外周部5に対して数字、 目盛、図形等の表示9を、生地に設け、或は例えば 図示のように凹刻10して白色、その他族色の顔料 30 を光が透過し得る程度に充塡して透光層11として 表示 9 を設け、それ以外を例えば黒色顔料で塗り尽 して遮光層12を設けて形成する。従つて交流電場 発光体 4 の外周部 5 からの光は遮光文字板 2 の表示 9の処では通過するが、遮光層12では遮られるの 3 で、表示9が透過光によつて鮮明に俘び上る。

反射板 7は例えば図示のように指示計器本体 1の 硝子蓋13の背面において、交流電場発光体4の中

心部6に対向させて黒色顔料を塗布して遮光層14 を形成し、その上に白色顔料を塗布して反射層 15 を形成する。従つて中心部 6 よりの光は透過するこ となく反射され、この反射光が指針3を照すことと 5 なる。16は指針3の軸、17は例えばシンクロ電機を示す。 本考案の指示計器盤は上述のように構成するから 数字、目盛、図形等の表示 9 は交流電場発光体 4 か らの光線によつて遮光文字板2上に鮮明に表示され、 指針 3は反射層15による反射光によつて上方より 10 照射されるので遮光文字盤2の黒地に浮き上つて見 易い。しかも数字、目盛、図形等の表示9及び指針 3は交流電場発光体 4を光源としている関係上照度 はむらがなく均一であり、消費電力も少なくて済む。

なお、交流電場発光体4の外周部5と中心部6と 15 で別色の発光体を使用すれば表示9と指針3とは別 種の色を呈するので計器盤は見易くなり、或は別色 の発光体とせずとも必要に応じてフィルターの使用 により表示9と指針3とを好みの色に選定したり色 別けすることができる。また、図示では指針が回転 の表示を設け、反射板は背面を反射層で被覆し、遮 20形式であるが、横行形式の指示形式の指示計器盤で あつてもよい。

従来の計器盤における交流電場発光体によって裏 面のみより直接照明する方法では指針は光の当らな い陰としてのみ視認し得るから不明確な存在であり、 在にした指針3が回動して特定の数値を指示するも 25 また側方より間接照明する方法では構造複雑で消費 電力が多いなどの欠陥が見られたが、本考案はこれ らを解決したものであり、振動の大きい車輛、或は 航空機、船舶等においてもその利用範囲は大きい。 砂実用新案登録請求の範囲

> 交流電場発光体の表面を遮光文字盤と反射板とで 覆い分け、遮光文字盤には透光性の表示を設け、反 射板は背面を反射層で被覆し、遮光文字盤の前面と 反射板の背面との間に指針を介在してなる指示計器 盤の構造。

66引用文献

公 昭29-11664 寒

実 公 昭39-7481

